

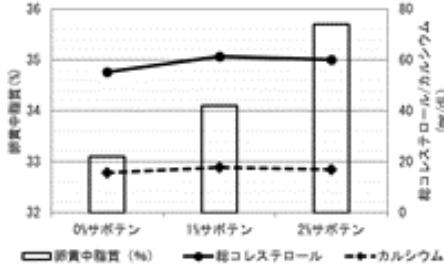
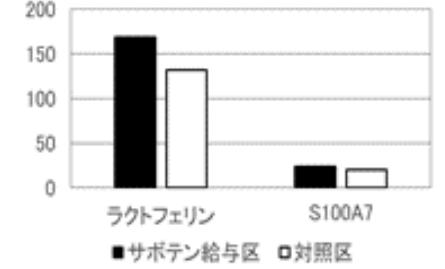
## 多様な資源を活用し、より良い家畜と畜産物を創出（1）

シーズ技術名

技術分野分類 農学 7105 食品科学

技術キーワード ウツ、スズキ、ヤギ、家禽、未利用資源、生産、加工、環境、熱帯地域、開発途上

産業分類 A農業・林業 O1 農業

	概要	<p>1. サボテンの飼料としての活用</p> <p>2. 人間にとて高利用率のカロテノイドを多く含む鶏卵の開発</p>
内容	従来技術・競合技術との比較（優位性）	<p>1. サボテン粉末の給与が名古屋コーチンの産卵性、卵質、免疫能に及ぼす影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産卵性、卵黄中の総脂質、血漿中の総コレステロール、カルシウムを増加させる傾向。免疫悪影響なし</li> <li>・サボテン(生・乾燥)の給与がヤギの乳生産性、乳質、抗酸化能に及ぼす影響</li> <li>・乳中の抗菌因子であるラクトフェリンや S100A7 を増加させる可能性</li> <li>・乳生産性や抗酸化能に悪影響なし</li> </ul>  
	本技術の有用性	<p>2. 異性体比率が異なるカロテノイドを含む飼料が採卵鶏の産卵、卵質、卵黄カロテノイドに及ぼす影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リコピン/アスタキサンチン(Ax)のシス型異性体比率の高い飼料給与→産卵性に悪影響なし、卵黄中リコピン/Ax 濃度、卵黄中リコピン/Ax のシス型異性体比率の増加、卵黄色の向上</li> </ul> 
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	林 義明 准教授 名城大学 農学部 附属農場
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	名城大学 学術研究支援センター Tel. 052 (838) 2036 Fax. 052 (833) 7200 sangaku@ccml.meijo-u.ac.jp

## ■知的財産

## ■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2020年12月10日